

# Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞

発行所: 内閣府認証 特定非営利活動法人 人と道研究会  
東京都港区虎ノ門4-1-1 虎ノ門パストラル内  
Web <http://www.route-press21st.jp>

# 21世紀地域づくりの拠点に 「道の駅」

新ステージ



「天空への道」 天空まで続く果てしない道。  
世界自然遺産に登録された知床へ向かう「東オホーツクシーリングバイウェイ」。北海道・斜里町大栄から朱円東までの国道244号(約18キロメートル)と農道(1キロメートル)は、一直線で全長19キロメートルある。雄大な東オホーツクの代表的な日本風景街道だ(関連記事は4、5ページ)。

(撮影・新藤健一)

07年秋にスタートした「日本風景街道」も、NPOや企業など「新たなる」が結集する多様で自立的な地域づくりの代表である。その土地ならではの風景や自然、歴史、文化を生かし、地域の活性化と美しい道づくり、まちづくりを目指す。全国で91ルートが年末まで

可能な地域の形成には、人・物・資金・知恵・情報などの地域間交流・連携促進とその核として「道の駅」活動が重要になるとしている。

師走の12日、国土審議会がまとめた「国土形成計画」(全国計画)の原案は、国土の姿をこのように掲げた。戦後国土計画の鏡だった全国総合開発計画に替わり、人口減少時代でも国の衰退につながらない中長期・総合国土ビジョンとして、年度内に閣議決定される。

その戦略目標として、①世界に発展するシームレスアジア②災害に強いしなやかな国土③持続可能な地域④美しい国土の管理と継承と、「新たなる」を基軸とする地域づくり――という、横断的な視覚をうたつことが注目される。

現在、全国868カ所に展開する「道の駅」はまさにこうした21世紀の地域づくりの最前線といえる。そこを拠点に、さまざまな情報が交換され、新たな情報拠点となることで、地域の発展、防災など、安定した生活に役立つ。

国土形成計画も、持続可能な地域の形成には、人・物・資金・知恵・情報などの地域間交流・連携促進とその核として「道の駅」活動が重要になるとしている。

## ユニバーサルデザインの実現

国土形成計画 閣議決定へ

第16号 INDEX	
1~3	特集道の駅 地域づくり 最前線
4/5	日本風景街道
6	「道路中期計画」
7	再チャレンジセミナー開催
8/9	特集 「旨い温かい冬イベント」
10	国土地理学事始め
11	話題の道の駅/道アンケート
12/13	全国グリーン・ツーリズムネットワーク
14	読者の声
15	プレゼント/クイズ

15面 さつまいも「徳島なると金時」をプレゼント

「多様な広域プロックが自立的に発展し、美しく暮らしやすい国土」をめざす

。

この年末年始に成田空港から海外旅行に出かける人々は、緩やかながら成長を続ける景気上昇を背景に、過去最高の約140万人に上る。

忍び寄る温暖化、急速な少子高齢化……。将来への不安や課題はあっても、厳しい日常を離れ、多くの日本人が世界を楽しむ余裕があるのも事実だ。

旅の往還に、白銀に輝く富士山はじめ、冬も緑を失わない日本列島を眺めたう、この美しい国土をつくり守ってきた先人たちの心血を注いだ労苦にも、思いをはせたい。

世界に冠たる美しい国土こそ、先人たちが古来、宿命的に繰り返す地震や台風にもめげず、日々と国土资源へ働きかけてきた努力の成果にはかならないのである。

未来社会は、障害者も健常者も同じように暮らせる「ユニバーサルデザイン」の社会。その実現にユビキタス・コンピューターテクノロジーの早期普及は欠かせない。「道の駅」を含め、新しいステージへの動きは自覚し

。

この年末年始に成田空港から海外旅行に出かける人々は、緩やかながら成長を続ける景気上昇を背景に、過去最高の約140万人に上る。

忍び寄る温暖化、急速な少子高齢化……。将来への不安や課題はあっても、厳しい日常を離れ、多くの日本人が世界を楽しむ余裕があるのも事実だ。

旅の往還に、白銀に輝く富士山はじめ、冬も緑を失かない日本列島を眺めたう、この美しい国土をつくり守ってきた先人たちの心血を注いだ労苦にも、思いをはせたい。

世界に冠たる美しい国土こそ、先人たちが古来、宿命的に繰り返す地震や台風にもめげず、日々と国土资源へ働きかけてきた努力の成果にはかならないのである。

未来社会は、障害者も健常者も同じように暮らせる「ユニバーサルデザイン」の社会。その実現にユビキタス・コンピューターテクノロジーの早期普及は欠かせない。「道の駅」を含め、新しいステージへの動きは自覚し

。

この年末年始に成田空港から海外旅行に出かける人々は、緩やかながら成長を続ける景気上昇を背景に、







地球温暖化などと言われているが、これから新年にかけては一発寒波がやって来るかもしれない。そんな寒い日には体も心も温まる美味しい食べ物に巡り合いたいもの。道の駅を経由して訪れる「冬が10倍楽しくなる」とておきの「旨い温か~い冬イベント」を特集する。

(小見出しへは、イベント名、開催地、最寄りの道の駅、駅の電話、文末のカッコ内は高速道路 I C から道の駅への主なルート)

**1 江差美味百彩なべまつり 北海道江差町**

江差 01395-2-1177

一番寒さの厳しい2月に北北西から吹きつける季節風「たば風」に負けないよう、江差町内一円で開かれる「江

差たば風の祭典」のメインイベント。

江差中学校グラウンドに設けられた大型ビニールハウスには、鮭やホッケのすり身汁、ふきんこもち汁、くじら汁、ゴッコ

汁、タラの三平汁、チゲ鍋など道南の漁村に古くから伝わる鍋30種類以上が勢ぞろい。いずれも1杯300円で楽しむことができる。

08年の開催日は2月2日午後4時からと3日午前11時から。(道央道国縦I CからR227)

**2 十和田湖冬物語2008 青森県十和田市**

奥入瀬 0176-72-3201

十和田湖畔で2月1~24日まで開催。連夜花火が打ち上げられる=写真=ほか、会場内ステージで津軽三味線、なまはげ、花輪ばやしなどのイベントが連日開かれる。

会場には「食彩ドーム」「山海炉端焼きハウス」「ワインバー」などの施設が設けられ、青森・秋田の味覚が楽しめる。

食彩ドームでは、きりたんぽの手作り体験もOK(体験料200円)。車で来場の場合、車両通行禁止区域があるので要注意。(八戸道八戸I CからR45経由R102)

お父さんの仕事、  
私は好きです!

お父さんの仕事は、  
「地図に残る仕事」。

地図に残る仕事。

TAISEI 大成建設  
www.taisei.co.jp/

# 旨い温か~い冬イベント

**3 どべっこ祭り**

岩手県遠野市

遠野風の丘 0198-62-0888

山里の暮らしを再現した施設「遠野ふるさと村」を会場に、自家製のどぶろくと地元造り酒屋がつくる濁り酒「どべっこ」を楽しむ冬の恒例行事。

会場では鴨ひつみ、雉そば、ヤマメの塩焼きなどの郷土料理も味わえるほか、郷土芸能神楽、舞踊ショー、昔話などのイベントもある。

新年の開催日は、1月20・27日、2月3・9・10・16・17日、3月1・2日の各午前11時半から午後2時。入村料と飲み放題券セットの前売券を道の駅などで販売している。(釜石道東和I CからR283)

**4 すいふ蕎麦まつり**

茨城県常陸太田市

さとみ 0294-82-2100

常陸太田市水府地区は「常陸秋そば」の産地。そばの実が熟成され1年で最もおいしいとされる2月に毎年開かれているのが「すいふ蕎麦まつり」。

参加するのは水府地区の各そば店。常陸秋そばの食材を生かした期

間限定の特別メニューを用意する。  
①江差美味百彩なべまつり  
②十和田湖冬物語2008  
③どべっこ祭り  
④すいふ蕎麦まつり  
⑤松本あめ市  
⑥海鮮まるごと大鍋  
⑦舟屋の里ほっかほっか祭  
⑧奥津温泉湯気まつり  
⑨まつえ暖談食フェスタ  
券大人300円、小人200円  
⑩秋の真ふぐ祭り  
⑪津島しらうお&産業まつり  
⑫関さば関あじまつり

近くには長さ375mと、歩行者用の吊り橋として本州最大の竜神大吊橋(渡橋)があり、半券を出すと、割引が受けられるサービスもある。

(常磐道日立南太田I CからR293経由R349)

**5 松本あめ市**

長野県松本市

風穴の里 0263-94-2200



戦国時代、敵方から塩の輸送を止められた武田信玄統治下の信州に、上杉謙信から塩が送り届けられたことを祝った故事由来して始まった「塩市」が、380年前ごろから「船市」と呼ばれるようになった。

1991年からは、市街地一円を会場とした「あめ市フェスティバル」として開かれている。毎年1月の第2土・日曜の開催で、08年は12・13日。

獅子舞などを交えた時代行列=写真=のほか、珍しい餃子を集めた「全国あめ博覧会・展示即売会」などが開かれる。12のメーカーが製造した九条ねぎのどあめや脳トレーニングキャンディーなどが並ぶ。(長野道松本I CからR158)

**6 海鮮まるごと大鍋**

いおり 0767-59-1199

和倉温泉シーサイドパークを会場に開かれる恒例行事。

直径2m、深さ40cmの特大サイズで、一度に2000食分を作れる大鍋に、カキ、ワタリガニ、甘エビなど新鮮な魚介類と野菜を入れ、和倉温泉旅館の調理師会会員ら約30人が腕によりをかけて豪快に煮込む。湯気と魚介の香りに包まれ食べるアツアツのうまさは体も心も温まり格別。

冬の夜空に大輪の花を打ち上げる「冬花火」と合わせ、1月13日に開催。(北陸道小杉I CからR180)

**7 舟屋の里ほっかほっか祭**

京都府伊根町

舟屋の里 0772-32-0680

駅舎は伊根湾、若狭湾を一望できる丘陵地にある。湾内の海沿いには、1階は舟揚げ場と作業場、2階は住居という造りの「舟屋」が建ち並び、道の駅からは約230軒を見ることができる。

この道の駅で1月27日に開かれるのが、「ほっかほっか祭」。魚介類をふんだんに使った大漁鍋、ぶり料理、魚をぬかづけにした「へしこ料理」などの屋台が並ぶ。

駅舎内のレストハウスには円形水槽があり、魚の泳ぐ様子を鑑賞できる。(舞鶴道福知山I CからR9・R175・R176経由R178)

**8 奥津温泉湯気まつり**

岡山県鏡野町

奥津温泉 0868-52-7178

駅舎は美作三湯の一つ、奥津温泉のそばにある。湯気(ゆき)まつりは雪と温泉の湯気を引っ掛けて命名された。

08年も2月1~11日に、駅の広場に並べたミニかまくらに明かりをつけて幻想的なムードを演出する。3日には特製鍋、11日にはぜんざいの提供がある。1月14日には郷愁あふれる恒例のとんど祭りが駅で行われ、駅利用者に紅白の甘酒が無料サービスされる。紅の甘酒は紫黒米でつくった珍しいものという。(中国道庄I CからR179)



**9 まつえ暖談食フェスタ**

島根県松江市

秋鹿なぎさ公園 0852-88-3700

2月1~29日。市内のホテル、料亭、旅館が協賛し、宍道湖や日本海の食材を生かした料理を提供する。

3・10・17日の各日曜日には、JR駅前などにごちそう市場が設けられ、直系1.5mの大鍋に、松葉かに、寒ぶり、赤貝など松江の冬の味覚を入れた豪快な「縁結び七福神鍋」が調理される。各日800食限定(1杯300円)。松江城のお濠をめぐる遊覧船(こたつ船)の乗客には1日限定200食のしじみ汁サービスがある。(松江道松江玉造I CからR431)



**10 秋の真ふぐ祭り**

山口県萩市

萩しまーと 0838-24-4937

2月から4月は萩市のマフグの最盛期。下関のトラフグより少し小型のマフグは価格も10分の1程度で「味も優る」と地元で評判。

漁港に隣接する道の駅では、1月4日に「真ふぐタタキのお振る舞い」(500食限定)を開催。3月9日の「真ふぐ祭り」でも、ジャンボ鍋でつくるふぐ鍋(1杯200円)や無料のフグ刺し、フグのタタキを提供する。

待てない人は2月11日、下関市の南風泊(はえどまり)市場の「ふくの日まつり」へどうぞ。2月9日「ふくの日」にちなむ行事で、先着1500人限定(予定)のフグ鍋の提供がある。(中国道小郡I CからR9・R262R191経由主要地方道萩川上線)

**11 津島しらうお&産業まつり 愛媛県宇和島市**

みま 0895-58-1122

宇和島市津島の岩松川は日本で一番早い1月上旬からシラウオが遡上することで有名。

1月27日、「岩松川おまつり河原」を会場に開催される「しらうお&産業まつり」では、しらうお料理(踊り食い、お吸い物、雑炊)、郷土料理(六宝、にゅうめん、スッポン鍋、シン鍋、さつま汁など)、合わせて7000食が200~300円で提供される。

会場では、まんじゅう大食い大会などのイベントも開かれる。(松山道西予宇和I Cから宇和三間線)

**12 関さば関あじまつり 大分市**

佐賀関(さがのせき) 097-576-0121

豊予海峡の急流育ちの関さば・関あじは地元でもなかなか手に入らないブランド产品。

佐賀関漁協の主催で2月16日に開催されるイベントで、会場では普段は定価2100円の関さば定食、関あじ定食がそれぞれ600食限定で1500円で販売される。またサザエやヒオウギガイなどの素材を使った海鮮バーベキューも提供される。今回はブリの解体ショーや、リアス式海岸の一角にある道の駅からは、瀬戸内海の島々が一望できる。駅では、粘りのある海草クロメをついたたこ焼きが大人気。(大分道米良I CからR197)

自分の仕事、  
私は好きです！

私の仕事は、  
「地図に残る仕事」。



地図に残る仕事。

TAISEI 大成建設  
www.taisei.co.jp/





7

国土交通省技監 谷口 博昭

## 都市住民に「農」的生活を

## 交流を通じ人間性回復



各地の特産物がどっさり

最近、福田首相も「自己犠牲」と言つて立と共生」などと/or。私の家は真言宗で、小さい頃は「どう切にすることです。その宗では南無阿弥陀仏で、逆、「ティックアンド・ギブ」という言ひますね。これが実家によって日本はなく、南無大師遍照金剛というのだう」と思のです。「公」によってはセントの言葉で、後の期待します。

江戸の金本位制、大阪の銀本位制

時代もあります。



# Route Press 21st.

道 21 世 紀 新 聞

発行所：内閣府認証 特定非営利活動法人 人と道研究会  
東京都港区虎ノ門4-1-1 虎ノ門パストラル内  
Web <http://www.route-press21st.jp>



## 二輪車用 ETC 車載器 JRM-11

耐水・耐振性に優れた小型・軽量のETC車載器です。



## ETCの快適さを、バイクにも

### 本製品の特長

01

#### 優れた防水・防塵性

JIS規格D0203-S2をクリアした防水構造。万が一ICカードコネクタに水分が付着しても、乾いた布やティッシュなどで吸い取り、拭き取りが容易にできます。

02

#### 優れた耐振性

フタによってカード全体を覆い、端子部を防振材によってさらに押さえつけることで、振動による接触不良を回避します。

03

#### 車載器の状態をインジケータ表示

四輪用車載器のようなブザー音や音声による案内に代わり、インジケータのLED(緑/赤点灯)にて状態を表示します。

- 「緑点灯」：ETCカード認証状態
- 「赤点灯」：エラー状態

### 装着例

※なお、お客様による本車載機のお取り付けはできません。  
必ず二輪車用車載器の取扱店にて取り付けてください。



安全運転のお願い ⚠ もし開閉バーが開かなかったら、停まらずに、そのまま開閉バーを避けて、ETCレーンから退避してください。

料金所は時速20km以下に減速して進入し、徐行して通行！

ETCレーンの開閉バーが開かないこともあります。十分な車間距離をとって、必ず時速20km以下まで減速して進入し、徐行で通行してください。